

別表Ⅰ 文学研究科
歴史文化専攻

科 目 名		単 位
共通科目	京都の歴史・文化研究Ⅰ	2
	京都の歴史・文化研究Ⅱ	2
	比較文化論Ⅰ	2
	比較文化論Ⅱ	2
	文化交流史論Ⅰ	2
	文化交流史論Ⅱ	2
	応用言語学研究Ⅰ	2
	応用言語学研究Ⅱ	2
	歴史学・歴史遺産学研究方法論Ⅰ	2
	歴史学・歴史遺産学研究方法論Ⅱ	2
	日本言語文化研究Ⅰ	2
	日本言語文化研究Ⅱ	2
日本歴史文化分野	日本史研究Ⅰ（古代）	2
	日本史研究Ⅱ（古代）	2
	日本史研究Ⅲ（中・近世）	2
	日本史研究Ⅳ（中・近世）	2
	日本史研究Ⅴ（近・現代）	2
	日本史研究Ⅵ（近・現代）	2
	日本史研究Ⅶ（女性史）	2
	日本史研究Ⅷ（女性史）	2
	日本史研究Ⅸ（古文書）	2
	日本史研究Ⅹ（古文書）	2
	日本史研究Ⅺ（史料講読）	2
	日本史研究Ⅻ（史料講読）	2
	日本文化研究Ⅰ（古典文学）	2
	日本文化研究Ⅱ（古典文学）	2
	日本文化研究Ⅲ（古典文学）	2
	日本文化研究Ⅳ（古典文学）	2
	日本文化研究Ⅴ（近現代文学）	2
	日本文化研究Ⅵ（近現代文学）	2
	日本文化研究Ⅶ（日本語）	2
	日本文化研究Ⅷ（日本語）	2
	日本文化研究Ⅸ（日本語教育）	2
	日本文化研究Ⅹ（日本語教育）	2
	日本文化研究ⅩⅠ（漢字文化論）	2
	日本文化研究ⅩⅡ（漢字文化論）	2
	日本文化研究ⅩⅢ（かな文化論）	2
	日本文化研究ⅩⅣ（かな文化論）	2
	日本文化演習Ⅰ（漢字書法）	2
	日本文化演習Ⅱ（漢字書法）	2
	日本文化演習Ⅲ（かな書法）	2
	日本文化演習Ⅳ（かな書法）	2
外国歴史文化分野	東洋史研究Ⅰ（政治社会）	2
	東洋史研究Ⅱ（政治社会）	2
	東洋史研究Ⅲ（文化）	2
	東洋史研究Ⅳ（文化）	2
	東洋史研究Ⅴ（女性史）	2
	東洋史研究Ⅵ（女性史）	2
	東洋史研究Ⅶ（史料講読）	2
	東洋史研究Ⅷ（史料講読）	2
	西洋史研究Ⅰ（中・近世）	2
	西洋史研究Ⅱ（中・近世）	2
	西洋史研究Ⅲ（近代）	2
	西洋史研究Ⅳ（近代）	2
	西洋史研究Ⅴ（女性史）	2
	西洋史研究Ⅵ（女性史）	2
	西洋史研究Ⅶ（史料講読）	2
	西洋史研究Ⅷ（史料講読）	2

博士前期課程

博士 後期 課程	歴史遺産分野	歴史遺産研究Ⅰ（考古学）	2
		歴史遺産研究Ⅱ（考古学）	2
		歴史遺産研究Ⅲ（古文書・史料学）	2
		歴史遺産研究Ⅳ（古文書・史料学）	2
		歴史遺産研究Ⅴ（美術史学）	2
		歴史遺産研究Ⅵ（美術史学）	2
		歴史遺産研究Ⅶ（遺産修復・整備研究）	2
		歴史遺産研究Ⅷ（遺産修復・整備研究）	2
		歴史遺産研究Ⅸ（景観・建築遺産研究）	2
		歴史遺産研究Ⅹ（景観・建築遺産研究）	2
		特別研究Ⅰ	2
		特別研究Ⅱ	2
		特別研究Ⅲ	2
		特別研究Ⅳ	2
	前期課程の修了要件：特別研究8単位のほか、22単位以上、合計30単位以上を修得し、学位論文審査および最終試験に合格すること。ただし、専攻する分野から8単位以上を修得すること。		
博士 後期 課程	科 目 名		単位
	日本史分野	日本古代社会文化論特殊演習	4
		日本中世社会文化論特殊演習	4
		日本近世社会文化論特殊演習	4
		日本近代社会文化論特殊演習	4
		日本女性史特殊演習	4
		歴史資料学特殊演習Ⅰ（古文書学）	4
		歴史資料学特殊演習Ⅱ（考古学）	4
		歴史資料学特殊演習Ⅲ（美術史学）	4
	東洋史分野	アジア社会文化論特殊演習	4
		アジア女性史特殊演習	4
	西洋史分野	ヨーロッパ社会文化論特殊演習	4
		ヨーロッパ女性史特殊演習	4
		特別研究Ⅰ	4
		特別研究Ⅱ	4
		特別研究Ⅲ	4
	後期課程の修了要件：特別研究12単位のほか、演習科目4単位以上、合計16単位以上を修得し、学位論文審査および最終試験に合格すること。		

別表Ⅱ 現代ビジネス研究科
マネジメント専攻

		科 目 名	単位
	科 共 目 通	マネジメント研究の方法と倫理 インターンシップ	2 2
修士課程	企業 マネ ジ メ ン ト 領 域	経営戦略論	2
		組織マネジメント論	2
		経営史	2
		会計・税理論	2
		企業論	2
		経営情報論	2
		人的資源管理論	2
		マーケティング論	2
		ファイナンス論	2
		国際経営論	2
		イノベーションマネジメント論	2
		アントレプレナーシップ論	2
	公共 マネ ジ メ ン ト 領 域	地域マネジメント論	2
		公共経営論	2
		公共政策	2
		観光マネジメント論	2
		アーツマネジメント	2
		ミュージアムマネジメント	2
		医療マネジメント論	2
		文化政策	2
		観光情報	2
		イベントデザイン	2
		文化施設マネジメント	2
		都市空間マネジメント	2
	研 究 指 導	課題研究Ⅰ	2
		課題研究Ⅱ	2
		課題研究Ⅲ	2
		課題研究Ⅳ	2
	修了要件：共通科目から必修2単位、研究指導から必修8単位に加え、共通科目、企業マネジメント領域および公共マネジメント領域から選択必修20単位以上、合計30単位以上を修得し、修士論文の審査および最終試験に合格すること。		

別表Ⅱ－２ 文化政策学研究科

文化政策学専攻

		科 目 名	単位	
博士後期課程	文化政策・文化マネジメント分野	基 幹 科 目	文化政策特論Ⅰ	2
			文化政策特論Ⅱ	2
			文化経済特論Ⅰ	2
			文化経済特論Ⅱ	2
			まちづくり政策特論Ⅰ	2
			まちづくり政策特論Ⅱ	2
			観光文化振興策特論Ⅰ	2
			観光文化振興策特論Ⅱ	2
			地域経済・地域開発特論Ⅰ	2
			地域経済・地域開発特論Ⅱ	2
			都市建築文化特論Ⅰ	2
			都市建築文化特論Ⅱ	2
			企業福祉文化特論Ⅰ	2
			企業福祉文化特論Ⅱ	2
			会計学特論Ⅰ	2
会計学特論Ⅱ	2			
修了要件				
(1) 「文化政策・文化マネジメント分野」から4単位以上を修得しなければならない。				
(2) 研究指導を担当する教員による必要な研究指導を受けた上で、博士論文を提出し、学位論文審査および最終試験に合格しなければならない。				

別表Ⅲ 看護学研究科

看護学専攻

		科 目 名	単 位
博士前期課程	共通基礎科目A	* 看護理論	2
		* 看護研究	2
		* 看護教育論	2
		* コンサルテーション論	2
		* 看護管理論	2
		* 看護政策論	2
		* 看護倫理論	2
	共通基礎科目B	* フィジカルアセスメント	2
		* 臨床薬理学	2
		* 病態生理学	2
	専門教育科目	〈実践看護基礎学〉	
		実践看護基礎学特論	2
		看護技術学	2
		実践看護基礎学演習Ⅰ	2
		実践看護基礎学演習Ⅱ	2
		実践看護基礎学演習Ⅲ	2
		実践看護基礎学特別研究	10
		〈実践看護応用学〉	
		* 実践看護応用学特論Ⅰ（老年）	2
		実践看護応用学特論Ⅱ（成人・精神）	2
		* 実践看護応用学特論Ⅲ（老年）	2
		* 実践看護応用学特論Ⅳ（精神）	2
		* 実践看護応用学特論Ⅴ（精神）	2
		クリティカル看護学	2
		生活習慣系看護学	2
		* 精神看護学Ⅰ	2
		* 精神看護学Ⅱ	2
		* 精神看護学Ⅲ	2
		* 精神看護学Ⅳ	2
		実践看護応用学演習Ⅰ（成人・精神）	2
		実践看護応用学演習Ⅱ（成人・精神）	2
		実践看護応用学演習Ⅲ（成人・精神）	2
		実践看護応用学特別研究	10
		* 老年看護学Ⅰ	2
		* 老年看護学Ⅱ	2
		* 老年看護学Ⅲ	2
		* 実践看護応用学演習Ⅰ（老年）	2
		* 実践看護応用学演習Ⅱ（老年）	2
		* 実践看護応用学演習Ⅰ-1（精神）	2
		* 実践看護応用学演習Ⅰ-2（老年）	2
		* 実践看護応用学課題研究	2
		* 実践看護応用学実習（老年）	10
		* 実践看護応用学実習Ⅰ（精神）	5
		* 実践看護応用学実習Ⅱ-1（精神）	5
		* 実践看護応用学実習Ⅱ-2（精神）	5
		〈次世代育成看護学〉	
		次世代育成看護学特論Ⅰ（小児看護）	2
		* 次世代育成看護学特論Ⅱ（周産期）	2
		小児看護学	2
		* 周産期看護学	2
		* 女性健康看護学	2
		次世代育成看護学演習Ⅰ（小児看護）	2
		次世代育成看護学演習Ⅱ（小児看護）	2
		次世代育成看護学演習Ⅲ（小児看護）	2
		* 次世代育成看護学演習Ⅰ（周産期）	2
		* 次世代育成看護学演習Ⅱ（周産期）	2
		* 次世代育成看護学演習Ⅲ（周産期）	2
		* 次世代育成看護学演習Ⅳ（周産期）	2
		* 次世代育成看護学課題研究	2
		次世代育成看護学特別研究	10
		* 次世代育成看護学実習Ⅰ（周産期）	6
		* 次世代育成看護学実習Ⅱ（周産期）	4

		〈広域看護学〉 国際看護学特論 地域看護学特論 看護教育学特論 看護管理学特論 国際看護学演習Ⅰ 国際看護学演習Ⅱ 国際看護学演習Ⅲ 地域看護学演習Ⅰ 地域看護学演習Ⅱ 地域看護学演習Ⅲ 看護教育学演習Ⅰ 看護教育学演習Ⅱ 看護教育学演習Ⅲ 看護管理学演習Ⅰ 看護管理学演習Ⅱ 看護管理学演習Ⅲ 広域看護学特別研究	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 10
		修了要件および履修方法 【修了要件】 研究コースは30単位、専門看護師コースは40単位履修を修了要件とする。 【研究コース】 共通基礎科目Aおよび専攻分野以外の専門教育科目の講義科目から合計10単位以上、専攻分野の専門教育科目の講義科目4単位以上および演習科目6単位、特別研究10単位を履修し、修士論文を提出し論文審査および最終試験で合格すること。 【専門看護師コース】 共通基礎科目Aの選択必修8単位以上、共通基礎科目Bの必修6単位、専攻分野の専門教育科目の講義科目および演習科目で合計14単位、実習10単位、課題研究2単位を履修し、課題研究レポート等を提出し、その審査および最終試験で合格すること。 注) 表中「＊」は専門看護師養成課程の科目を示す。	
博士 後期 課程		科 目 名	単 位
	共通 科目	看護実践研究方法論	2
		看護実践イノベーション論	2
		ヘルスケア組織・政策論	2
		看護キャリア教育開発論	2
	専門 科目	実践看護基礎学特論演習	2
		実践看護応用学特論演習	2
		次世代育成看護学特論演習	2
		看護マネジメント学特論演習	2
	特別 研究	特別研究Ⅰ	4
		特別研究Ⅱ	4
		修了要件および履修方法 共通科目から4単位以上(必修2単位を含む)、専門科目から2単位、特別研究を8単位(必修)、合計14単位以上修得し、博士論文の審査および最終試験に合格すること。	

別表Ⅳ 健康科学研究科
健康科学専攻（修士課程）

科 目 名		単 位
共通基礎科目	健康科学特論Ⅰ	2
	健康科学特論Ⅱ	2
	研究倫理学特論	2
	健康科学研究法特論Ⅰ	2
	健康科学研究法特論Ⅱ	2
	脳科学特論	2
	健康心理学特論	2
	精神医学特論	2
	精神薬理学特論	2
	生活支援学特論	2
	運動機能制御学特論	2
	発達障害特論	2
理学療法学領域	(a群)	
	生活機能障害理学療法学特論Ⅰ	2
	生活機能障害理学療法学特論Ⅱ	2
	(b群)	
	運動器障害理学療法学特論Ⅰ	2
	運動器障害理学療法学特論Ⅱ	2
	(c群)	
心理学領域	脳機能障害理学療法学特論Ⅰ	2
	脳機能障害理学療法学特論Ⅱ	2
	(a群)	
	パーソナリティ心理学特論	2
	発達心理学特論	2
	認知心理学特論	2
	学習・行動分析学特論	2
臨床心理士特修領域	(b群)	
	組織心理学特論	2
	社会心理学特論	2
	応用社会心理学特論	2
	(a群)	
	臨床心理学特論	4
	臨床心理学面接特論	4
研究演習	臨床心理査定演習	4
	臨床心理基礎実習	2
	臨床心理実習	2
	(b群)	
	ロールシヤツハ事例研究	2
	分析心理学特論	2
	思春期臨床心理学特論	2
	グループアプローチ特論	2
	健康科学特別研究Ⅰ	2
	健康科学特別研究Ⅱ	6
修了要件および履修方法 3つのコースを設定し、それぞれの卒業要件及び履修方法は、次のとおりとする。 ○理学療法学コースは、共通基礎科目から必修4単位、選択必修を「健康科学特論Ⅱ」「健康科学研究法特論Ⅰ」を含む14単位以上（ただし、心理学領域で4単位まで代替可能とする）、理学療法学領域のa～c群いずれか1つの群から4単位、研究演習8単位、合計30単位以上を修得し、修士論文の審査および最終試験に合格すること。 ○臨床心理学コースは、共通基礎科目から必修4単位、選択必修4単位以上、心理学領域a・b群から各2単位以上、臨床心理士特修領域のa群から16単位、b群から2単位以上、研究演習8単位、合計38単位以上を修得し、修士論文の審査および最終試験に合格すること。 ○心理学コースは、共通基礎科目から必修4単位、選択必修を「健康科学特論Ⅱ」を含む10単位以上、心理学領域から8単位以上、研究演習8単位、合計30単位以上を修得し、修士論文の審査および最終試験に合格すること。		